

## 資 料

- ◇ 指定保育士養成施設の実習指導担当者に対する調査

質問紙調査票

- ◇ 指定保育士養成施設の学生に対する調査

質問紙調査票

- ◇ 保育実習指導者研修 モデルカリキュラム

- ◇ 保育実習指導者研修テキスト

- ◇ 保育実習指導マニュアル 保育所等版

- ◇ 保育実習指導マニュアル 養成校版

- ◇ 保育実習指導者研修のための運営マニュアル



Page 1

## I 貴養成施設について

SC1\_1 該当する学校種別を選択してください。

- 1  大学  
 2  短期大学  
 3  専修学校  
 4  通信制大学・短期大学  
 5  その他(高等学校専攻科、施設等)

## SC1\_2

貴養成施設の修業年限について選択してください。

- 1  4年  
 2  3年  
 3  2年

## SC1\_3

貴養成施設の所在地について選択してください。

... >

## SC1\_4

貴養成施設において全国保育士養成協議会が実施している「実習指導者認定講習」を修了した方がいますか。

- 1  修了者がいる  
 2  修了者はいない

Page 2

## II 保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅱの実習指導の実態について

以下、質問している『実習』とは、最近(2023年あるいは2022年)の実態を思い浮かべてご回答ください。

<学内の実習指導体制>

## Q2\_1

保育実習指導Ⅰ(保育所)・保育実習指導Ⅱの授業回数をお答えください。

保育実習指導Ⅰ(保育所)事前指導  回  
 保育実習指導Ⅰ(保育所)事後指導  回  
 保育実習指導Ⅱ事前指導  回  
 保育実習Ⅱ事後指導  回

## Q2\_2

学内の保育実習指導Ⅰ・Ⅱの授業担当者の連携についてあてはまるものを選択してください。

- 1  保育実習指導の授業担当者間で日頃からよく連携ができています  
 2  保育実習指導の授業担当者間では、問題が生じた場合のみ連携ができています  
 3  保育実習指導の授業担当者間で連携はほとんどできていない  
 4  複数の保育実習指導を担当していない

## Q2\_3

実習に参加するための要件(実習要件)の設置についてあてはまるものを選択してください。

- 1  実習要件を設置し周知・運用を徹底している  
 2  実習要件は参考程度に設けて教職員間で共有している  
 3  実習要件は設けていない

Q2\_3で「実習要件を設置し周知・運用を徹底している」、「実習要件は参考程度に設けて教職員間で共有している」を選択した方

## Q2\_4

要件の内容(実習参加必須科目、成績要件等)をお答えください。(自由記述)

//

<実習指導の方法・内容>

Q2\_5

各実習先の主な選定方法について、それぞれあてはまるものを選択してください。  
(それぞれひとつずつ)

	1	2
	保育実習Ⅰ	保育実習Ⅱ
	( )	( )
学生が直接依頼又はほぼ学生の希望通り	1 〇	1 〇
学生の希望を集約し、養成施設が精査・調整する	2 〇	2 〇
希望は聞かず養成施設が選定・配属する	3 〇	3 〇

Q2\_6

実習施設の選定・配属に関する課題としてあてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  学生の居住地の周囲に保育所がない
- 2  保育所等はあるも実習依頼を断られる
- 3  養成施設が目指す実習の目的に合わない保育所等が多い
- 4  「多様な保育サービス」を実施している保育所等が少ない
- 5  学生の希望が多様化している
- 6  配属した後に学生からの変更の申し出がある
- 7  「保護者支援及び地域の子育て家庭への支援」を学生が学べる保育所等が少ない
- 8  その他
- 9  現在のところ課題はあがっていない

Q2\_7\_1

保育実習Ⅰ(保育所)の実習施設として配属実績のあるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  公立保育所
- 2  社会福祉法人立保育所
- 3  NPO法人立保育所
- 4  株式会社立保育所
- 5  幼保連携型認定こども園
- 6  小規模保育事業
- 7  事業所内保育事業
- 8  その他

Q2\_7\_2

保育実習Ⅱの実習施設として配属実績のあるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  公立保育所
- 2  社会福祉法人立保育所
- 3  NPO法人立保育所
- 4  株式会社立保育所
- 5  幼保連携型認定こども園
- 6  小規模保育事業
- 7  事業所内保育事業
- 8  その他

Q2\_8

「保育実習Ⅰ(保育所)」と「保育実習Ⅱ」の主な選択パターンについてあてはまるものを選択してください。

- 1  IとIIは同一施設で実習している場合が多い
- 2  IとIIは異なる施設で実習している場合が多い

Q2\_9

保育実習において学生の負担を減らすために考えられること、それぞれ以下の項目について、「あてはまる」～「あてはまらない」のうち一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

1 手書きではなく、ICTを活用して日々の実習日誌を作成する	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
2 手書きではなく、ICTを活用して指導計画を作成する	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
3 実習期間中の実習指導はZOOM等を使用したオンライン方式の指導にする	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
4 指導を受けやすいように保育士の人数を増やす	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
5 日々、記入する実習日誌の記録量を減らす	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
6 指導計画を作成する量や回数を減らす	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
7 実習期間中に行うことが多いため、業務内容を減らす	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4

あてはまる  
あてはまらない  
あてはまる  
あてはまらない  
あてはまらない

Q3\_1\_1

以下の実習指導の内容について、保育実習指導(保育所)ではどの程度取り上げているか、それぞれ選択してください。(それぞれひとつずつ)

1 保育実習の目的について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
2 保育実習の概要について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
3 実習の内容の明確化について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
4 実習の課題の明確化について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
5 実習に際しての子どもの人権と最善の利益の考慮について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
6 実習に際してのブライバシーの保護と守秘義務の留意事項について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
7 実習生としての心構え、留意事項について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
8 実習における計画と実践について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
9 実習における観察、記録及び評価について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
10 事後指導における実習の総括と自己評価について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4
11 事後指導における課題の明確化について	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4

ほとんど取り上げていない程度  
他のママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度

Q3

実習指導において指導または推奨している実習記録法としてあてはまるものを全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  一日の時系列の記録
- 2  エピソード記録(逐話記録法)
- 3  写真などを用いたドキュメンテーション型記録
- 4  保育現場を明示したマップ型記録
- 5  ポートフォリオ型記録
- 6  ICTを活用した記録
- 7  その他
- 8  指導している記録法はない

ほとんど取り上げていない程度  
他のママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度  
ママさん共々授業を使っている程度

**Q3\_1.2**

以下の実習指導の内容について、保育実習指導IIではどの程度取り上げているかそれぞれ選択してください。(それぞれひとつずつ)

ま 1 こ  
 っ 他 1 の 2 の  
 た コ 1 の コ 2 の  
 く マ コ 内 コ 内  
 取 マ 容 マ 容  
 り 容 分 だ 以 だ  
 上 業 の け 上 け  
 げ と 業 の け 上 け  
 て 共 の 授 で 授  
 い に 中 業 を 使  
 り 業 を 使 う  
 度 ない 程 度



- |   |                            |    |    |    |    |
|---|----------------------------|----|----|----|----|
| 1 | 子どもの最善の利益を考慮した保育の具体的理解について | 10 | 20 | 30 | 40 |
| 2 | 子どもの保育と保護者支援について           | 10 | 20 | 30 | 40 |
| 3 | 子ども(利用者)の状態に応じた適切な関わりについて  | 10 | 20 | 30 | 40 |
| 4 | 保育の知識・技術を活かした保育実践について      | 10 | 20 | 30 | 40 |
| 5 | 保育の全体計画に基づく具体的な計画と実践について   | 10 | 20 | 30 | 40 |
| 6 | 保育の観察、記録、自己評価に基づく保育の改善について | 10 | 20 | 30 | 40 |
| 7 | 保育士の専門性と職業倫理について           | 10 | 20 | 30 | 40 |
| 8 | 事後指導における実習の総括と自己評価について     | 10 | 20 | 30 | 40 |
| 9 | 事後指導における課題の明確化について         | 10 | 20 | 30 | 40 |

**Q3\_2**

Q3\_1の実習指導の内容に関して、他の教科目と具体的な連携を行っていますか。

行っている場合は具体的な内容をお書きください。(自由記述)

//

**Q3\_3**

学内の実習指導体制や事前指導、事後指導において現在課題に感じている内容をお書きください。(自由記述)

//

III 実習評価票について

Q4\_1

貴養成施設において『保育実習のミニマムスタンダードVer.2 「協働」する保育士養成  
(全国保育士養成協議会編集)』の評価票を利用していますか。

- 1 ○ ミニマムスタンダードの評価票をそのまま利用している
- 2 ○ ミニマムスタンダードの評価票を基本に一部独自の評価項目を付け加えている
- 3 ○ ミニマムスタンダードの評価票を参考にしてはいるが、独自の評価項目を使っている
- 4 ○ 従来から使用していた独自の評価票を使っている



Q4\_2\_1

以下は、ミニマムスタンダードの保育実習(保育所)の評価項目です。  
実習施設の実習指導者にとって評価しやすいと思えますか。

評価しやすいについて、それぞれ選択してください。(それぞれひとつずつ)

大 家 評 価 し く い な い	ど ち ら も い え な い	大 家 評 価 し や す い
---	--------------------------------------	--------------------------------------

1 保育所における子どもの生活と保育士の援助や関わり	10	20	30	40	50
2 保育所保育指針に基づく保育の展開	10	20	30	40	50
3 子どもの観察とその記録による理解	10	20	30	40	50
4 子どもの発達過程の理解	10	20	30	40	50
5 子どもへの援助や関わり	10	20	30	40	50
6 保育の計画に基づく保育内容	10	20	30	40	50
7 子どもの発達過程に応じた保育内容	10	20	30	40	50
8 子どもの生活や遊びと保育環境	10	20	30	40	50
9 子どもの健康と安全	10	20	30	40	50
10 全体的な計画と指導計画及び評価の理解	10	20	30	40	50
11 記録に基づく省察・自己評価	10	20	30	40	50
12 保育士の業務内容	10	20	30	40	50
13 職員間の役割分担や連携・協働	10	20	30	40	50
14 保育士の役割と職業倫理	10	20	30	40	50

大 家 評 価 し く い な い	ど ち ら も い え な い	大 家 評 価 し や す い
---	--------------------------------------	--------------------------------------



Q4\_2\_2

以下は、ミニムスタダの保育実習Ⅱの評価項目です。  
実習施設の実習指導者にとって評価しやすいと思いますか。

評価しやすさについて、それぞれ選択してください。(それぞれひとつずつ)

	大変評価しにくい	評価しにくい	どちらともいえない	評価しやすい	大変評価しやすい
1 養護と教育が一体となって行われる保育	10	20	30	40	50
2 保育所の社会的役割と責任	10	20	30	40	50
3 子どもの心身の状態や活動の観察	10	20	30	40	50
4 保育士等の援助や関わり	10	20	30	40	50
5 保育所の生活の流れや展開の把握	10	20	30	40	50
6 環境を通して行う保育、生活や遊びを通して総合的に行う保育	10	20	30	40	50
7 入所している子どもの保護者に対する子育て支援及び地域の保護者等に対する子育て支援	10	20	30	40	50
8 関係機関や地域社会との連携・協働	10	20	30	40	50
9 全体的な計画に基づく指導計画の作成・実践・評価・評価と保育の過程の理解	10	20	30	40	50
10 作成した指導計画に基づく保育の実践と評価	10	20	30	40	50
11 多様な保育の展開と保育士の業務	10	20	30	40	50
12 多様な保育の展開と保育士の職業倫理	10	20	30	40	50
13 自己の課題の明確化	10	20	30	40	50



Q4\_3

保育所等からの評価をどの程度学生の成績に反映していますか。

- 1  100%
- 2  50%以上
- 3  50%未満
- 4  参考程度

Q4\_4

保育所等からの評価を学生に開示していますか。

- 1  全学生に対して開示している
- 2  一部学生に対して開示している
- 3  直接開示はしていないが、(事後指導などを通して)間接的に学生に伝えている
- 4  保育所等からの評価は学生個人には伝えず、全体に対して傾向を伝えている

Q4\_5

保育所等からの評価を学生指導に利用していることを保育所等に伝えていますか。

- 1  利用していることを説明している
- 2  利用していることを説明していない

IV 訪問指導について

Q5\_1

貴養成施設における実習訪問指導に当たる教員について、あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  保育実習指導を担当する専任職員
- 2  保育関連科目を担当する専任職員
- 3  当該学科の専任職員
- 4  保育実習指導担当の非常勤職員
- 5  その他

Q5\_2

貴養成施設では訪問指導の際に以下の内容に対してどのようなように対処しているか、それぞれあてはまる項目を選択してください。(それぞれひとつずつ)

訪問指導者が必ず行う

訪問指導者が必要に応じて行う

特別に決まる必要はない

訪問指導者は保育実習指導担当者が行う

- 1 学生の様子の把握  1  2  3  4  4
- 2 実習状況についての把握  1  2  3  4  4
- 3 実習内容に対する指導  1  2  3  4  4
- 4 保育所等の担当職員からの要望や連絡の聞き取り  1  2  3  4  4
- 5 保育所等に対する養成施設の方針や要望の伝達  1  2  3  4  4



Q5\_3

貴養成施設での訪問指導記録の活用について、それぞれあてはまる項目を選択してください。(それぞれひとつずつ)

全く活用していない

ほとんど活用していない

しばしば活用している

常に活用している



- 1 保育所等の方針や実習内容などの情報源として活用している  1  2  3  4  4
- 2 保育所等からの質問や要望などの情報源として活用している  1  2  3  4  4
- 3 日誌や指導計画の提出、実践への取り組みなど学生の実習状況の情報源として活用している  1  2  3  4  4
- 4 次の保育所等の選定や学生の配属といった今後の実習指導の情報源として活用している  1  2  3  4  4
- 5 学生の実習状況や保育所等の状況などの内容を学内で共有する際の情報源として活用している  1  2  3  4  4
- 6 学生の心配事や不安など学生の実習指導にかかわる個別支援の情報源として活用している  1  2  3  4  4
- 7 実習指導のみでなく学生の生活指導の情報源として活用している  1  2  3  4  4

## Q5\_4

訪問指導記録はデータベースとして電子化されているか、あてはまるものを選択してください。

- 1  記録はデータベースとして入力し、いつでも閲覧が可能になっている
- 2  記録はデータベースとして入力しているが、閲覧できるようにしていない
- 3  記録はデータベースと紙媒体両方で保管し、いつでも閲覧が可能になっている
- 4  記録はデータベースと紙媒体両方で保管し、閲覧できるようにしていない
- 5  記録は紙媒体として保管し、いつでも閲覧が可能になっている
- 6  記録は紙媒体として保管しているが、閲覧できるようにしていない

## Q5\_5

訪問指導を受けることを学生自身はどのように感じていると思いますか。

- 1  8割以上の学生は望んでいる
- 2  半数以上の学生は望んでいる
- 3  2～5割程度の学生は望んでいる
- 4  2割以下の学生は望んでいる

## Q5\_6

学生は訪問指導を受けることで実習が効果的に行われたと感じていると思いますか。

- 1  8割以上の学生は効果があったと感じている
- 2  半数以上の学生は効果があったと感じている
- 3  2～5割程度の学生は効果があったと感じている
- 4  2割以下の学生は効果があったと感じている

### V 保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅱの実習指導に関する指定保育士養成施設と実習先の保育所等との連携

## Q6\_1

保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅱの実習指導に関して、実習先の保育所等との連携を行っていますか。

- 1  行っている
- 2  行っていない

## Q6\_2\_1

どのような方法で行っていますか。  
あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  貴養成施設主催による実習に関する会議の実施
- 2  実習先の保育所等主催による実習に関する会議への参加
- 3  貴養成施設における実習指導の授業公開
- 4  実習訪問指導時に実習指導に関する意見交換等を行う
- 5  実習指導に関する研修の実施
- 6  その他 \_\_\_\_\_

## Q6\_2\_2

実習先の保育所等との連携では、保育実習指導Ⅰ(保育所)に関して、どのような内容を扱っていますか。

あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  実習施設の配属先について
- 2  実習時期あるいは人数について
- 3  実習依頼の時期や方法について
- 4  保育実習の目的について
- 5  保育実習の概要について
- 6  実習の内容の明確化について
- 7  実習の課題の明確化について
- 8  実習に際しての子どもの人権と最善の利益の考慮について
- 9  実習に際してのプライバシーの保護と守秘義務の留意事項について
- 10  実習生としての心構え、留意事項について
- 11  実習における計画と実践について
- 12  実習における観察、記録及び評価について
- 13  その他 \_\_\_\_\_

## Q6\_2\_3

実習先の保育所等との連携では、保育実習指導Ⅱに関して、どのような内容を扱っていますか。

あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  実習施設の配属先について
- 2  実習時期あるいは人数について
- 3  実習依頼の時期や方法について
- 4  子どもの最善の利益を考慮した保育の具体的理解について
- 5  子どもの保育と保護者支援について
- 6  子ども(利用者)の状態に応じた適切な関わりについて
- 7  保育の知識・技術を活かした保育実践について
- 8  保育の全体計画に基づく具体的な計画と実践について
- 9  保育の観察、記録、自己評価に基づく保育の改善について
- 10  保育士の専門性と職業倫理について
- 11  その他 \_\_\_\_\_

## Q6.3.1

保育実習Ⅰ(保育所)の実習指導に関して、実習先の保育所等とどのような内容について共通認識をもつ必要があると考えていますか。

特にあてはまるものをご3つまで選択してください。(3つまで)

- 1  保育実習の目的について
- 2  保育実習の概要について
- 3  実習の内容の明確化について
- 4  実習の課題の明確化について
- 5  実習に際しての子どもの人権と最善の利益の考慮について
- 6  実習に際してのプライバシーの保護と守秘義務の留意事項について
- 7  実習生としての心構え、留意事項について
- 8  実習における計画と実践について
- 9  実習における観察、記録及び評価について
- 10  その他

## Q6.3.2

保育実習Ⅱの実習指導に関して、実習先の保育所等とどのような内容について共通認識をもつ必要があると考えていますか。

特にあてはまるものをご3つまで選択してください。(3つまで)

- 1  子どもの最善の利益を考慮した保育の具体的理解について
- 2  子どもの保育と保護者支援について
- 3  子ども(利用者)の状態に応じた適切な関わりについて
- 4  保育の知識・技術を活かした保育実践について
- 5  保育の全体計画に基づく具体的な計画と実践について
- 6  保育の観察、記録、自己評価に基づく保育の改善について
- 7  保育士の専門性と職業倫理について
- 8  その他

## Q6.4

保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅱの実習指導に関して、実習先の保育所等で行ってほしい実習指導内容や連携する際の課題とを考えていることをお書きください。(自由記述)

VI 保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅱの実習指導に関する他の指定保育士養成施設や保育団体等との連携

## Q7.1

保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅱの実習指導に関して、他の指定保育士養成施設や保育団体等との連携を行っていますか。

- 1  行っている
- 2  行っていない

## Q7\_2\_1

連携している施設や団体について、あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  他の指定保育士養成施設  
 2  保育団体  
 3  自治体  
 4  その他

## Q7\_2\_2

どのような方法で行っていますか。  
 あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  貴養成施設主催による実習に関する会議の実施  
 2  貴養成施設以外の主催による実習に関する会議への参加  
 3  貴養成施設における実習指導の授業公開  
 4  実習指導に関する、保育所等を対象とした研修を共同で実施  
 5  実習指導に関する、保育士養成施設教職員を対象とした研修の実施  
 6  その他

## Q7\_2\_3

他の指定保育士養成施設や保育団体等との連携では、保育実習指導Ⅰ(保育所)に関して、どのような内容を扱っていますか。  
 あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  保育実習の目的について  
 2  保育実習の概要について  
 3  実習の内容の明確化について  
 4  実習の課題の明確化について  
 5  実習に際しての子どもの人権と最善の利益の考慮について  
 6  実習に際してのプライバシーの保護と守秘義務の留意事項について  
 7  実習生としての心構え、留意事項について  
 8  実習における計画と実践について  
 9  実習における観察、記録及び評価について  
 10  その他

## Q7\_2\_4

他の指定保育士養成施設や保育団体等との連携では、保育実習指導Ⅱに関して、どのような内容を扱っていますか。  
 あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  子どもの最善の利益を考慮した保育の具体的理解について  
 2  子どもの保育と保護者支援について  
 3  子ども(利用者)の状態に応じた適切な関わりについて  
 4  保育の知識・技術を活かした保育実践について  
 5  保育の全体計画に基づく具体的な計画と実践について  
 6  保育の観察、記録、自己評価に基づく保育の改善について  
 7  保育士の専門性と職業倫理について  
 8  その他

## Q7\_3\_1

保育実習Ⅰ(保育所)の実習指導に関して、他の指定保育士養成施設や保育団体等とどのような内容について検討する必要があると考えていますか。

特にあてはまるものをつつまで選択してください。(3つまで)

- 1  保育実習の目的について
- 2  保育実習の概要について
- 3  実習の内容の明確化について
- 4  実習の課題の明確化について
- 5  実習に際しての子どもの人権と最善の利益の考慮について
- 6  実習に際してのプライバイシーの保護と守秘義務の留意事項について
- 7  実習生としての心構え、留意事項について
- 8  実習における計画と実践について
- 9  実習における観察、記録及び評価について
- 10  その他

## Q7\_3\_2

保育実習Ⅱの実習指導に関して、他の指定保育士養成施設や保育団体等とどのような内容について検討する必要があると考えていますか。

特にあてはまるものをつつまで選択してください。(3つまで)

- 1  子どもの最善の利益を考慮した保育の具体的理解について
- 2  子どもの保育と保護者支援について
- 3  子ども(利用者)の状態に応じた適切な関わりについて
- 4  保育の知識・技術を活かした保育実践について
- 5  保育の全体計画に基づく具体的な計画と実践について
- 6  保育の観察、記録、自己評価に基づく保育の改善について
- 7  保育士の専門性と職業倫理について
- 8  その他

## Q7\_4

保育実習Ⅰ(保育所)、保育実習Ⅱの実習指導に関して、保育団体や自治体等で行ってほしい実習指導内容や連携する際の課題と考えていることをお書きください。(自由記述)

I 回答する方について

SC1.1

あなたが通っている学校種別についてお答えください。

- 1  大学
- 2  短期大学
- 3  専修学校
- 4  通信制大学・短期大学
- 5  その他(高等学校専攻科、施設等)

SC1.2

あなたの学年をお答えください。

- 1  4年
- 2  3年
- 3  2年
- 4  1年

SC1.3

あなたの性別についてお答えください。

- 1  女性
- 2  男性
- 3  答えたくない

SC1.4

あなたが通っている学校の所在地についてお答えください。

...



SC1.5

あなたが取得予定(取得している)の資格・免許についてうかがいます。

あてはまるものを全てを選択してください。

その他を選択した場合は、具体的に取得可能な資格・免許をお答えください。(複数選択可)

- 1  保育士
- 2  幼稚園教諭一種免許状
- 3  幼稚園教諭二種免許状
- 4  社会福祉士
- 5  介護福祉士
- 6  小学校教諭一種免許状
- 7  小学校教諭二種免許状
- 8  その他

## II あなたの経験した保育実習について

この後の質問は、あなたの経験した保育実習について聞いています。  
質問項目それぞれについて回答してください。

### SC2\_1\_1

あなたが保育実習Ⅰ(保育所)を何年次に経験したか、選択してください。(複数選択可)

- 1  1年次
- 2  2年次
- 3  3年次
- 4  4年次
- 5  経験していない

### SC2\_1\_2

あなたの保育実習Ⅰ(保育所)の実習先を選択してください。(複数選択可)

- 1  認可保育所
- 2  幼保連携型認定こども園(保育所型認定こども園も含む)
- 3  小規模保育事業A・B型
- 4  事業所内保育事業

### SC2\_2\_1

あなたが保育実習Ⅱを何年次に経験したか、選択してください。(複数選択可)

- 1  1年次
- 2  2年次
- 3  3年次
- 4  4年次
- 5  経験していない(保育実習Ⅲを選択した者も含む)

### SC2\_2\_2

あなたの保育実習Ⅱの実習先を選択してください。(複数選択可)

- 1  認可保育所
- 2  幼保連携型認定こども園(保育所型認定こども園も含む)
- 3  小規模保育事業A・B型
- 4  事業所内保育事業

SC2.3

保育実習Ⅰ(保育所)と保育実習Ⅱの実習先は、同じでしたか、変わりましたか。

- 1 ○ 保育実習Ⅰ(保育所)と保育実習Ⅱとも同じ保育施設で実習した
- 2 ○ 保育実習Ⅰ(保育所)と保育実習Ⅱで異なる保育施設で実習した
- 3 ○ その他

保育実習Ⅰ(保育所)・保育実習Ⅱを経験していない方は、以上で回答は終了です。ありがとうございます。

Ⅲ 保育実習Ⅰ(保育所)実習について

Q3\_1

保育実習Ⅰ(保育所)の事前オリエンテーションのとき、あなたに対して主に指導を行ったのは誰ですか。

- 1 ○ 施設長
- 2 ○ 副施設長
- 3 ○ 主任保育士
- 4 ○ 配属クラスの保育士
- 5 ○ その他

Q3\_2

保育実習Ⅰ(保育所)の事前オリエンテーションについて、それぞれ以下の項目で「理解できた」～「理解できなかった」のうち自分の考えに一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

理解できなかった	1	2	3	4
やや理解できなかった	1	2	3	4
やや理解できた	1	2	3	4
理解できた	1	2	3	4



- 1 施設の運営方針、保育方針、保育目標などの保育に関する理念について 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○
- 2 通勤に関すること(通勤方法、服装など)について 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○
- 3 実習日数・実習時間、配属クラス、実習期間中の行事予定など、実習の具体的な進捗について 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○
- 4 配属クラスでの期待される役割、観察や関わり方の参考になる事柄について 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○
- 5 実習記録の記録方法、提出方法など、実習記録に関する事柄について 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○
- 6 指導実習(部分実習・責任実習など)の有無や方法について 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○

Q3\_3

校内の保育実習1(保育所)の実習指導における学びについてのどのくらい学べたのか、それぞれ以下の項目について、「学べた」～「学べなかつた」のうち自分の考えが一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

1 保育実習の目的について	10	20	30	40
2 保育実習の概要について	10	20	30	40
3 実習の内容の明確化について	10	20	30	40
4 実習の課題の明確化について	10	20	30	40
5 実習に際しての子どもの人権と最善の利益の考慮について	10	20	30	40
6 実習に際してのプライバシーの保護と守秘義務の留意事項について	10	20	30	40
7 実習生としての心構え、留意事項について	10	20	30	40
8 実習における計画と実践について	10	20	30	40
9 実習における観察、記録及び評価について	10	20	30	40
10 事後指導における実習の総括と自己評価について	10	20	30	40
11 事後指導における課題の明確化について	10	20	30	40



学べなかつた  
あまり学べなかつた  
やや学べなかつた  
やや学べた  
学べた

学べなかつた  
あまり学べなかつた  
やや学べなかつた  
やや学べた  
学べた

Q3\_4

保育実習1(保育所)の実習期間中、あなたに対する指導を行ったのは誰ですか。あてはまるものを全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  施設長
- 2  副施設長
- 3  主任保育士
- 4  配属クラスの保育士
- 5  その他 \_\_\_\_\_

Q3\_5

保育実習1(保育所)における保育者等の指導は、どのように行われましたか。あてはまるものを全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  保育時間中に指導を受けた
- 2  休憩時間に指導を受けた
- 3  午睡のときに指導を受けた
- 4  反省会の時に指導を受けた
- 5  実習日報を通して指導を受けた
- 6  その他 \_\_\_\_\_

## Q3.6

保育実習1(保育所)においてあなたが保育士等から指導を受けた内容について、あてはまるものを全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  保育所における子どもの生活と保育士の援助や関わりについて
- 2  保育所保育指針に基づく保育の展開について
- 3  子どもの観察とその記録による理解について
- 4  子どもの発達過程の理解について
- 5  子どもへの援助や関わりについて
- 6  保育の計画に基づく保育内容について
- 7  子どもの発達過程に応じた保育内容について
- 8  子どもの生活や遊びと保育環境について
- 9  子どもの健康と安全について
- 10  全体的な計画と指導計画及び評価の理解について
- 11  記録に基づく省察・自己評価について
- 12  保育士の業務内容について
- 13  職員間の役割分担や連携・協働について
- 14  保育士の役割と職業倫理について
- 15  その他

## Q3.7

保育実習1(保育所)の「保育所実習中の保育所/保育士の指導」について、それぞれ以下の項目について、「あてはまる」「あてはまらない」のうち一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

あ	あ
て	て
は	は
ま	ま
ら	ら
な	な
い	い



- 1 保育実習のしおりなど実習に必要な事項が記載された資料が作成されていた  1  2  3  4
- 2 実習中、予定された配属クラスや実習時間に変更があった  1  2  3  4
- 3 保育士間で子どもについての情報共有がなされていたと感じた  1  2  3  4
- 4 保育士間でその日の保育の流れの共有がなされていたと感じた  1  2  3  4
- 5 保育士によって実習生への指導内容(言動・やり方)が異なることがあった  1  2  3  4
- 6 提出した日誌・指導案の返却が遅く、その後に活かせなかった  1  2  3  4
- 7 実習態度や内容についての改善の指摘がなく、実習を通じた自身の成長が感じられなかった  1  2  3  4
- 8 その週・月の保育と全体的な計画の位置づけの関連について説明があった  1  2  3  4
- 9 保育後(日誌中)や保育中に子どもの遊びや活動と保育士の援助・配慮について説明があった  1  2  3  4
- 10 実習した保育所等では、子どもの自発的な遊びや活動を尊重していた  1  2  3  4
- 11 実習した保育所等では、保育環境の工夫が見られた  1  2  3  4
- 12 実習した保育所等では、ICTの活用が進んでいた  1  2  3  4
- 13 学校で学んでいる内容と保育所等での保育に違いが感じられた  1  2  3  4



あ	あ
て	て
は	は
ま	ま
ら	ら
な	な
い	い

以下の質問は、「保育所実習中の訪問指導」について聞いています。  
保育実習1(保育所)を思い浮かべて質問項目それぞれについて回答してください。

## Q4\_1

訪問指導について面談形態はどのようなものでしたか。

あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

注1)訪問指導者:養成校(大学・短大等)の教員

注2)指導担当者:実習した保育所の実習指導者

- 1  学生と訪問指導者との二者面談
- 2  訪問指導者と指導担当者との二者面談
- 3  学生と訪問指導者と指導担当者の三者面談
- 4  訪問指導はなく電話やオンライン(ZOOM等)による面談
- 5  特に面談はしていない

## Q4\_2

あなたが訪問指導者と面談した時間(電話やオンラインでの面談時間も含む)について、

あてはまるものを選択してください。

- 1  10分未満
- 2  10分～20分未満
- 3  20分～40分未満
- 4  40分以上

## Q4\_3

保育実習1(保育所)の訪問時の指導内容について、あてはまるもの全てを選択してくだ

さい。(複数選択可)

- 1  実習で意識している取り組みについて
- 2  自己課題の確認
- 3  日誌の記載について
- 4  実習中の困ったことや悩みについて
- 5  指導案(部分・責任実習)について
- 6  子どものかかわり方について
- 7  健康状態・健康管理について
- 8  養成校(大学等)への意見や要望
- 9  その他

## Q4\_4

保育実習1(保育所)の訪問指導を受けているときにどのように感じたか、それぞれ以下の項目について、「そう思う」～「そう思わない」のうち自分の考えに一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

1	訪問指導により不安や悩み・疑問が解決された	<input type="radio"/>	1	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
2	訪問指導の時間は自分の不安や悩み・疑問を解決するには短かった	<input type="radio"/>	1	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
3	訪問指導は、訪問指導教員と話しやすい場所で行われた	<input type="radio"/>	1	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
4	訪問指導において、相談したいこと・指導を受けたいことが教員と話すことができた	<input type="radio"/>	1	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
5	訪問指導教員は、必要に応じて保育所等の職員へ繋いでくれた	<input type="radio"/>	1	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
6	訪問指導教員と話をすることで、安心した	<input type="radio"/>	1	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
7	訪問指導教員と話をすることで、納得(理解)できた	<input type="radio"/>	1	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
8	訪問指導が有意義なものとなるかどうかは、保育所に来る教員によると思う	<input type="radio"/>	1	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>



IV 保育実習Ⅱ 実習について

Q5\_1

保育実習Ⅱの事前オリエンテーションのとき、あなたに対して主に指導を行ったのは誰ですか。

- 1  施設長
- 2  副施設長
- 3  主任保育士
- 4  配属クラスの保育士
- 5  その他 \_\_\_\_\_

Q5\_2

保育実習Ⅱの事前オリエンテーションについて、それぞれ以下の項目で「理解できた」～「理解できなかつた」のうち自分の考えに一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

1 施設の運営方針、保育方針、保育目標などの保育に関する理念について	理解できた	1	0	2	3	4
2 通勤に関すること(通勤方法、服装など)について	理解できた	1	0	2	3	4
3 実習日数・実習時間、配属クラス、実習期間中の行事予定など、実習の全体的な進行について	理解できた	1	0	2	3	4
4 配属クラスでの期待される役割、観察や関わり方の参考になる事柄について	理解できた	1	0	2	3	4
5 実習記録の記録方法、提出方法など、実習記録に関することについて	理解できた	1	0	2	3	4
6 指導実習(部分実習・責任実習など)の有無や方法について	理解できた	1	0	2	3	4

Q5\_3

学内の保育実習Ⅱの実習指導における学びについてどのくらい学べたか、それぞれ以下の項目について、「学べた」～「学べなかつた」のうち自分の考えに一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

1 子どもの最善の利益を考慮した保育の具体的理解について	学べた	1	0	2	3	4
2 子どもの保育と保護者支援について	学べた	1	0	2	3	4
3 子ども(利用者)の状態に応じた適切な関わりについて	学べた	1	0	2	3	4
4 保育の知識・技術を活かした保育実践について	学べた	1	0	2	3	4
5 保育の全体計画に基づく具体的な計画と実践について	学べた	1	0	2	3	4
6 保育の観察、記録、自己評価に基づく保育の改善について	学べた	1	0	2	3	4
7 保育士の専門性と職業倫理について	学べた	1	0	2	3	4
8 事後指導における実習の総括と自己評価について	学べた	1	0	2	3	4
9 事後指導における課題の明確化について	学べた	1	0	2	3	4

Q5\_4

保育実習Ⅱの実習期間中、あなたに対する指導を主として行ったのは誰ですか。あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  施設長
- 2  副施設長
- 3  主任保育士
- 4  配属クラスの保育士
- 5  その他 \_\_\_\_\_

Q5\_5

保育実習Ⅱ中の保育所等における指導は、どのように行われましたか。あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  保育時間中に指導を受けた
- 2  休憩時間に指導を受けた
- 3  午睡のときに指導を受けた
- 4  反省会の時に指導を受けた
- 5  実習日誌を通して指導を受けた
- 6  その他 \_\_\_\_\_

## Q5.6

保育実習Ⅱにおいてあなたが保育者等から指導を受けた内容について、あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  養護と教育が一体となって行われる保育について
- 2  保育所の社会的役割と責任について
- 3  子どもの心身の状態や活動の観察について
- 4  保育士等の援助や関わりについて
- 5  保育所の生活の流れや展開の把握について
- 6  環境を通して行う保育、生活や遊びを通して総合的に行う保育について
- 7  入所している子どもの保護者に対する子育て支援及び地域の保護者等に対する子育て支援について
- 8  関係機関や地域社会との連携・協働について
- 9  全体的な計画に基づく指導計画の作成・実践・省察・評価と保育の過程の理解について
- 10  作成した指導計画に基づく保育の実践と評価について
- 11  多様な保育の展開と保育士の業務について
- 12  多様な保育の展開と保育士の職業倫理について
- 13  学生自身の課題の明確化について
- 14  その他 \_\_\_\_\_

## Q5.7

保育実習Ⅱの「保育所実習中の保育所/保育士の指導」について、それぞれ以下の項目について、「あてはまる」～「あてはまらない」のうち一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

あ	あ	あ
て	て	て
は	は	は
ま	ま	ま
ら	ら	ら
な	な	な
い	い	い



- |    |  |   |   |   |   |
|----|--|---|---|---|---|
| 1  | 保育実習のしおりなど実習に必要な事項が記載された資料が作成されていた         | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2  | 実習中、予定された配属クラスや実習時間に変更があった                 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3  | 保育士間で子どもについての情報共有がなされていたと感じた               | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4  | 保育士間でその日の保育の流れの共有がなされていたと感じた               | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5  | 保育士によって実習生への指導内容(言動・やり方)が異なることがあった         | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 6  | 提出した日誌・指導案についての改善の指摘がなく、その後に活かせなかった        | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 7  | 実習態度や内容についての改善の指摘がなく、実習を通して自身の成長が感じられなかった  | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 8  | その週・月の保育と全体的な計画の位置づけの関連について説明があった          | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 9  | 保育後(日誌中)や保育中に子どもの遊びや活動と保育士の援助・配慮について説明があった | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 10 | 実習した保育所等では、子どもの自発的な遊びや活動を尊重していた            | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 11 | 実習した保育所等では、保育環境の工夫が見られた                    | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 12 | 実習した保育所等では、ICTの活用が進んでいた                    | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 13 | 学校で学んでいる内容と保育所等での保育に違いが感じられた               | 1 | 2 | 3 | 4 |



あ	あ	あ
て	て	て
は	は	は
ま	ま	ま
ら	ら	ら
な	な	な
い	い	い

以下の質問は、「保育所実習中の訪問指導」について聞いています。保育実習Ⅱを思い浮かべて質問項目それぞれについて回答してください。

## Q6.1

訪問指導について面談形態はどのようなものでしたか。

それぞれあてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

注1)訪問指導者:養成校(大学・短大等)の教員

注2)指導担当者:実習した保育所の実習指導者

- 1  学生と訪問指導者との二者面談
- 2  訪問指導者と指導担当者との二者面談
- 3  学生と訪問指導者と指導担当者の三者面談
- 4  訪問指導はなく電話やオンライン(ZOOM等)による面談
- 5  特に面談はしていない

## Q6.2

あなたが訪問指導者と面談した時間(電話やオンラインでの面談時間も含む)について、あてはまるものを選択してください。

- 1  10分未満
- 2  10分～20分未満
- 3  20分～40分未満
- 4  40分以上

## Q6.3

保育実習Ⅱ実習中の訪問時の指導内容について、あてはまるもの全てを選択してください。(複数選択可)

- 1  実習で意識している取り組みについて
- 2  自己課題の確認
- 3  日誌の記載について
- 4  実習中の困ったことや悩みについて
- 5  指導案(部分・責任実習)について
- 6  子どものかかわり方について
- 7  健康状態・健康管理について
- 8  養成校(大学等)への意見や要望
- 9  その他

## Q6.4

保育実習Ⅱの訪問指導を受けているときにどのように感じたか、それぞれ以下の項目について、「そう思う」～「そう思わない」のうち自分の考えに一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

1 訪問指導により不安や悩み・疑問が解決された	<input type="radio"/>	1	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
2 訪問指導の時間は自分の不安や悩み・疑問を解決するには短かった	<input type="radio"/>	1	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
3 訪問指導は、訪問指導教員と話しやすい場所で行われた	<input type="radio"/>	1	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
4 訪問指導において、相談したいこと・指導を受けたいことが教員と話すことができた	<input type="radio"/>	1	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
5 訪問指導教員は、必要に応じて保育所等の職員へ繋いでくれた	<input type="radio"/>	1	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
6 訪問指導教員と話すことで、安心した	<input type="radio"/>	1	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
7 訪問指導教員と話すことで、納得(理解)できた	<input type="radio"/>	1	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>
8 訪問指導が有意義なものとなるかどうかは、保育所に来る教員によると思う	<input type="radio"/>	1	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>



V 実習の満足度、達成度・負担軽減について

Q7\_1

総合的に見て保育実習を終えた際の満足度について、それぞれ以下の項目で「満足だった」～「不満だった」のうち自分の考えに一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

満足だった	やや満足だった	やや不満だった	不満だった
1 保育実習Ⅰ(保育所)	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
2 保育実習Ⅱ	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4

Q7\_2

総合的に見て保育実習を終えた際の実習目標や課題の達成度について、それぞれ以下の項目で「達成できた」～「達成できなかった」のうち自分の考えに一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

達成できなかった	やや達成できなかった	あまり達成できなかった
1 保育実習Ⅰ(保育所)	1 2 3 4	1 2 3 4
2 保育実習Ⅱ	1 2 3 4	1 2 3 4

Q7\_3

保育実習を経験して感じていることについて、それぞれ以下の項目について、「あてはまる」～「あてはまらない」のうち一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

あてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	ややあてはまる
1 保育の魅力や面白さを感じる事ができた	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
2 自分のモデルになる保育士に出会う事ができた	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
3 子どもの成長を感じる事ができた	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
4 子どもの成長を保護者と共有する事ができた	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
5 保育士としてのやりがいや喜びをイメージする事ができた	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
6 保育士の勤務時間や仕事内容のたいへんさが感じられた	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
7 疑問に思ったことや困ったことを職員に聞きやすかった	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4
8 保育実習Ⅰ(保育所)と保育実習Ⅱを経験することで自身の成長を感じられた	1 2 3 4	1 2 3 4	1 2 3 4

Q7\_4

保育実習の負担を減らすために考えられること、それぞれ以下の項目について、「あてはまる」～「あてはまらない」のうち一番近いものを選択してください。(それぞれひとつずつ)

あ	あ
て	て
は	は
ま	ま
ら	ら
な	な
い	い



- |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 手書きではなく、ICTを活用して日々の実習日誌を作成したかった                     | 1 | 0 | 2 | 3 | 4 |
| 2 手書きではなく、ICTを活用して指導計画を作成したかった                        | 1 | 0 | 2 | 3 | 4 |
| 3 実習期間中の実習指導はZOOM等を使用したオンライン方式の指導を受けたかった、または増やしてほしかった | 1 | 0 | 2 | 3 | 4 |
| 4 指導を受けやすいように保育士の人数を増やしてほしかった                         | 1 | 0 | 2 | 3 | 4 |
| 5 日々、記入する実習日誌の記録量を減らしてほしかった                           | 1 | 0 | 2 | 3 | 4 |
| 6 指導計画を作成する量や回数を減らしてほしかった                             | 1 | 0 | 2 | 3 | 4 |
| 7 実習期間中に行うことが多いため、業務内容を減らしてほしかった                      | 1 | 0 | 2 | 3 | 4 |

Q7\_5

保育実習および実習指導において自分自身の学びをより良くするために何か意見があれば自由に書いてください。

例) 学校での実習指導や訪問指導を改善してほしい。実習での配属クラスを考えてほしい。実習園の選定を考えてほしい、など。

／

## 保育実習指導者研修 モデルカリキュラム

### ■趣旨及び目的

本研修は、指定保育士養成施設（以下、養成校という）と保育所等の実習施設（以下、実習施設という）の実習指導者を対象に、実習指導の質向上を図ることを目的とします。

「指定保育士養成施設の指定及び運営の基準について」（厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知、平成 30 年 4 月 27 日改正）において定められている「保育実習実施基準」では、保育実習の目的を「保育実習は、その習得した教科全体の知識、技能を基礎とし、これらを総合的に実践する応用能力を養うため、児童に対する理解を通じて保育の理論と実践の関係について習熟させることを目的とする。」としています。加えて、保育実習の目的を達成するためには、養成校においては、主たる実習指導者が他の教員・実習施設の主たる実習指導者等と緊密に連携すること、実習施設においては、主たる実習指導者が実習施設内の他の保育士等とも緊密に連携することも明記されています。

養成校と実習施設において、また、養成校と実習施設とが連携、協働して実習指導を行うためには、「保育所保育指針」（厚生労働省、平成 29 年）に基づき、養成校と実習施設で実施される保育実習に対する共通理解をもつことが重要です。かつ、多様な背景をもつ実習指導者が各々の専門性を発揮した実習指導が行われることで、より、効果的な実習指導がなされることが期待できます。そのためには、保育実習の目的を達成するために過度な負担を強いるのではなく、効果的な実習指導のあり方を学び、実習指導の計画や実践に反映することも実習指導者には求められています。

本研修プログラムは、実習指導の質向上を図るために、実習指導者として習得しておく必要のある基礎知識と基本的な指導方法について、養成校と実習施設の実習指導者が合同で学んだ後、養成校と実習施設それぞれの実習指導に特徴的な内容を学びます。その上で、実習施設と養成校とが連携・協働して行う実習指導に向けた課題解決を提案し、明日からの実習指導に活かしていくことを目指しています。

### ■研修プログラム

#### 【第 1 日目】※途中、休憩時間を適宜設定する

方法・時間	研修科目	内容	目標
講義① 60 分	保育実習指導概論 〔共通〕	○保育士資格とは ○保育所保育指針 ○保育実習実施基準 ○保育士養成倫理綱領 ○実習生への合理的配慮	① 実習指導者として、保育士資格の専門性について理解する。 ② 保育所保育指針に基づいて、保育実習Ⅰ（保育所・施設）から保育実習Ⅱ・Ⅲの学びの流れを理解する。
講義② 90 分	保育実習指導の基本 〔共通〕	○学びの主体である実習生の理解 ○事前事後指導と訪問指導 ○保育実習Ⅰ（保育所・施設）と他の教科目との関連 ○保育実習Ⅱ・Ⅲと他の教科目との関連	① 実習生理解に基づく指導を行う。 ② 子ども理解に基づく指導/支援を促す。 ③ 保育実習と他の教科目の学修内容との関連を理解し、実習指導を行う。
講義③ 90 分	保育実習指導の方法と評価 〔共通〕	○生活と遊びを通じた養護の援助/支援 ○実習記録と指導/支援計画に関する指導 ○評価とは ○効果的・効果的な実習指導の方法	① 生活と遊びを通じた養護の援助/支援等に関する理解を促す。 ② 生活と遊びを通じた指導等の実践を促す。 ③ ①②を踏まえた実習日誌及び指導計画等の作成に関する指導を行う。 ④ 事前事後指導・訪問指導を通して、実習生の学びを確認し、自身の課題に取組む援助を行う。 ⑤ 実習指導の評価について理解し、適切な評価を行う。 ⑥ ICT を活用し、効果的かつ効果的な実習指導を行う。
演習① 120 分	保育実習指導の現状と課題（討議） 〔保育士/産科教員〕	[テーマ1] 効果的で効率的に実習指導を進めるための実習指導体制のあり方に関する課題抽出 [テーマ2] 効果的で効率的な実習記録・指導/支援計画作成のあり方に関する課題抽出 [テーマ3] 保育の魅力を感じられる実習になるための実習指導のあり方に関する課題抽出	① 実習受け入れ機関/養成校が、実習の意義を受け止め、実習指導体制を組織的に作り上げるための課題を見出す。 ② 実習生の自己算知を支え、実習生が実習記録・指導/支援計画を自ら改善できるようになる訪問指導・事前事後指導について、看察する。

【第2日目】※途中、休憩時間を適宜設定する

方法・時間	研修科目	内容	目標
講義④ 60分	保育実習 マネジメント 〔保育士/養成校教員〕	○実習マネジメント ・実習要項の共有 ・実習生への合理的配慮 ・個人情報保護の保護 ・実習に伴うリスクと予防	① 実習目標の達成のために行う指導過程において、効果的かつ効率的に実習を進めるための管理・調整・事務手続きなどを行う。 ② 実習に伴うリスクについて理解する。
講義⑤ 60分	保育実習指導の 計画の策定 〔保育士/養成校教員〕	○実習指導の計画の作成 ・実習の達成目標の設定 ・実習内容 ・実習方法 ・指導上の留意点	① 保育実習実施基準に基づき、実習指導の計画を作成する。 ② 実習生理解に基づき、実習指導の計画を作成する。
講義⑥ 60分	保育実習指導 における 連携・協働の方法 〔保育士/養成校教員〕	○実習施設内/養成校内における連携・協働 ○保育実習指導のPDCAサイクル ・保育実習指導に関する省察（事前指導・オリエンテーション/訪問指導・実習中の指導/事後指導・実習後の振り返り） ・評価を踏まえた保育実習指導の計画の改善 ○実習を通じた職業能力育成	① 実習生が自身の保育について省察することを促す。 ② 実習指導の評価を踏まえて、実習指導方法を改善する。 ③ 実習後にも継続して保育者として成長したいと思う職業能力育成を行う。
演習② 120分	保育実習指導に おける課題解決： 実習施設と養成校 との連携・協働 （討論） 〔共通〕	[テーマ1] 効果的で効率的に実習指導を進めるための実習指導体制のあり方に関する提案 [テーマ2] 効果的で効率的な実習記録・指導/支援計画作成のあり方に関する提案 [テーマ3] 保育の魅力を感じられる実習になるための実習指導のあり方に関する提案	① 実習受け入れ機関/養成校が、実習の意義を受け止め、実習指導体制を組織的に作り上げる。 ② 実習生の自己覚知を促し、実習生が実習記録・指導/支援計画を自ら改善できるようにする訪問指導・事前事後指導を行う。

■日程 2日間にわたり実施する(計11時間)

■受講対象者

- ① 養成校(指定保育士養成施設)で実習指導に携わる教員
- ② 実習施設(保育所等の実習施設)で実習指導を担当する保育士

■実施方法

受講認定のため、原則として対面講習。ただし、地域等の状況に応じてオンライン実施も可とする。その際、受講確認は確実にを行うこと。

一般社団法人全国保育士養成協議会

令和5年度子ども・子育て支援推進調査研究事業(こども家庭庁)「指定保育士養成施設及び実習

先保育所の実習指導担当者に対する効果的な研修の在り方に関する調査研究」

発行 令和6年3月31日

編集担当 伊藤理絵(常葉大学)

木戸啓子(倉敷市立短期大学)

高橋貴志(白百合女子大学)